

Ⅲ 学力検査（A日程及び連携型特別選抜）の教科別状況

国語

1 出題のねらい

言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識及び技能と、国語で正確に理解し適切に表現する思考力・判断力・表現力等の力をみることをねらいとした。

- (1) 言葉の特徴や使い方、話や文章に含まれている情報の扱い方、我が国の言語文化については、漢字の読み書き、書写、敬語、表現の技法、文法の基礎的な事項、情報と情報との関係や情報の整理に関する事項、伝統的な言語文化に関する事項などについての力をみるものとした。
- (2) 「書くこと」については、文章の展開に即して内容を捉えたり、文章の内容について自分の考えをもったりしたうえで、目的や必要に応じて適切に書き表す力をみるものとした。
- (3) 「読むこと」については、文脈の中における語句の意味を的確に捉えるとともに、文章の構成や論理の展開、表現の仕方などに注意しながら、内容を正確に理解する力をみるものとした。

2 結果の概要

平均点は 22.4 点で、昨年度より 0.2 点下がった。漢字の読みや敬語については一定の力が認められるが、漢字の書きや文法の基礎的な事項についての習熟が十分とは言えない。また、文章の内容を整理しながら正確に読み取り、条件に合わせて適切に書き表すことについて課題がある。

(1) 平均点(50点満点)の推移

年 度	R 4	R 3	R 2	H31	H30
平均点	22.4	22.6	20.4	22.6	20.4

(2) 正答率の推移

年 度	R 4	R 3	R 2	H31	H30
言葉の特徴や使い方・ 漢字・書写・表現の技法	57.3	56.6	49.9	56.9	53.5
現 代 文	30.8	24.1	26.4	34.4	23.8
古 典	51.6	44.4	44.6	44.2	38.8

3 結果分析に基づく今後の指導のポイント（【 】は該当問題番号）

☞① 知識の概念的な理解を促すこと。【 (五)4, 5】

二つの俳句の季語を入れかえた際に印象が変化することについて、適切に記述できている解答が少ない。また、同じ季節を詠んでいる俳句を選択する問題では、全体の約44%が誤答であった。俳句を読み解くためには、季語を事実的な知識としてのみ習得させるのではなく、知識の概念的な理解を促す指導が必要である。

☞② 何が問われているかを正しく把握する力を付けさせること。【 (一)】

二つの内容を説明することが求められている問題で、一つの内容についてしか説明していない解答が多かった。問いで提示されている条件を確実に把握できる力を身に付けさせたい。

☞③ 内容を的確に捉え、目的に応じて読む力を付けさせること。【 (三), (一), (二)】

筆者の考えを読み取り、問いの条件に合わせて説明する問題の正答率が低い。文章を読む際に、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて内容を把握すること、読み取った内容を目的に応じて整理して説明することなどについても、一層の指導が必要である。

問 題		正 答	正答率	誤答率	無答率	
一	(一)	1	よくよう	67.1	25.8	7.1
		2	わ (く)	97.4	2.3	0.3
	(二)	1	円熟	12.2	74.2	13.6
		2	築 (く)	70.5	21.2	8.3
	(三)		まだれ	43.9	43.9	12.2
	(四)	1	ウ	54.6	44.9	0.5
		2	(例) いただいた	81.3	17.7	1.0
	(五)	1	イ	57.1	42.4	0.5
		2	ウ	35.6	63.9	0.5
		3	喜び	61.3	33.6	5.1
4		(例) それぞれの句の印象が大きく変わってしまう	52.3	33.8	5.6	
部分点 8.3						
5	ア	54.6	44.4	1.0		
二	(一)	イ	57.6	41.9	0.5	
	(二)	エ	57.0	42.7	0.3	
	(三)	(例) 対話によって成果を得ようとするのではなく、対話を自分が結局は大切なことを分かっているのだということを自覚させてくれる契機だと考えて、対話を行うこと。	8.6	52.5	9.1	
			部分点 29.8			
(四)	ウ	59.3	39.9	0.8		
三	(一)	(例) 日本の住所は、ほとんどの通りに名前がなくそこへ行く手段になりにくいいため、日本人は物事をイメージにして理解したり伝えたりすることが得意なのではないかということ。	1.0	68.2	5.3	
			部分点 25.5			
(二)	(例) 筆者は、「現在の地球」は地名が無意味化し、どこにいても同じという状況になっていると捉えている。私も遠くの人と画面を通して話した経験があり、この状況は便利だが、直接対面する価値も忘れてたくないと思う。	1.3	60.3	17.7		
		部分点 20.7				
四	(一)	いわく	92.9	5.8	1.3	
	(二)	つく人も無くて十二時に鳴る事	22.5	48.7	28.8	
	(三)	1 イ 2 ウ	47.2	50.8	2.0	
	(四)	エ	43.9	54.1	2.0	

※ 正答率等の数値については、学力検査受検者の中から10人に1人の割合で抽出した396人分の答案を対象として算出した。